

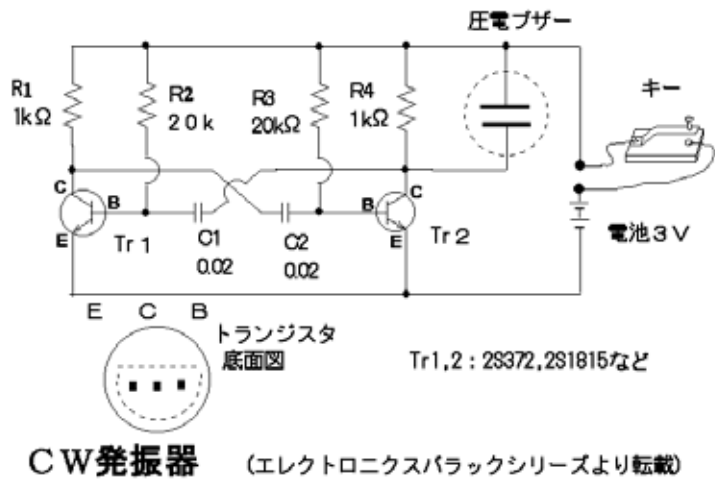
モールス練習機

第3級アマチュア無線技士の国家試験から電信の実技試験(モールス符号の受信)がなくなり、簡単になりました。宮城県内でも3級短縮コースの講習会(1日間)が開かれ、どの会場も満員の盛況です。

今回、3級アマに合格された方は、さらに上級の資格を、4級アマ相当資格の方は3級アマ目指してチャレンジしてみませんか？

英語はちょっと苦手、でも外国と交信したい！。CWのQSOは英語の簡単な略語で交信しますので大丈夫。

未だ電子部品を組み立てたことのない方、今回は部品点数が少なく簡単な回路で「ピー・ピ・ピッ」と軽やかな音のでるモールス練習機を掲載しました。頭と指先の体操(回路の勉強も)にチャレンジしてみませんか？

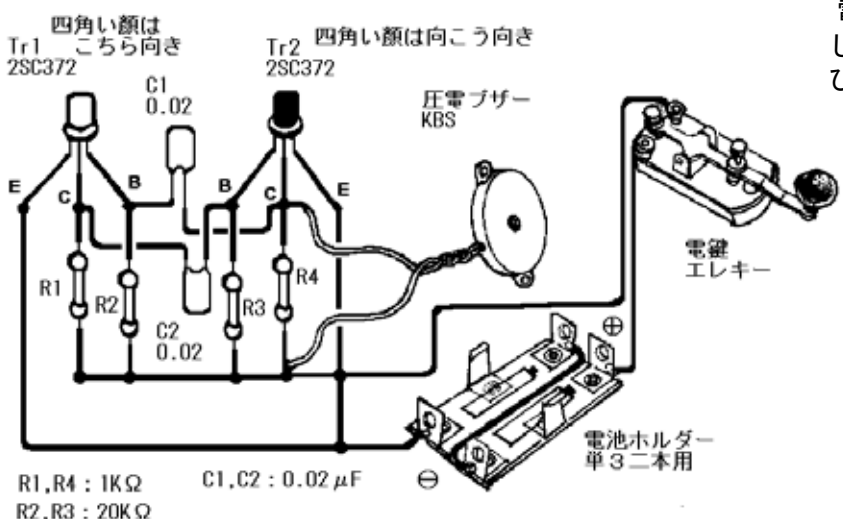


トランジスタは底から見た図です。極性を間違えないように組み立ててください。

- E : エミッター
- C : コレクター
- B : ベース

トランジスタのTr1とTr2は向きが反対です。

【組立】ラグ版(ペーク板にムカデの足のような電極がある)に、トランジスタ(Tr1, Tr2)から取付、抵抗(R1, R2, R3, R4)とコンデンサー(C1, C2)を配線し、電池ホルダー(極性注意)、電鍵用リード(任意長)を配線します。(リードの反対側は軽くひねり、ハンダメッキをします)



【動作確認】電池を電池ホルダーに入れ、リード線をショートします。ピーと音が出れば完成です。(音が出ない場合は再度、配線や極性、ハンダの所を確認して下さい)

抵抗は18K ~ 22K でもOKです

- 【抵抗のカラーコード】**
- 1K : 茶、黒、赤(金/銀)
 - 20K : 赤、黒、橙(金/銀)

部品の配置図

- 部 品
- ・トランジスタ 2個 : 2SC372, 2SC1815など
 - ・圧電ブザー 1個 : KBSシリーズ
 - ・電池ホルダー 1個 : 単3 × 2個用
 - ・抵抗 2個 : 1/4W、 1K
 - ・抵抗 2個 : 1/4W、 20K
 - ・コンデンサー 2個 : 10 ~ 50V、 0.02μF (マイラー)
 - ・ラグ版 1個 : 2列 × 4端子
 - ・キー (ベビーキー、エレキー、マニピュレーターなど)
 - ・電線 (赤、黒) 少々
 - ・板、またはタッパ (ケース)
 - ・木ねじ、(ビスナット3mm × 15mm) 4組